



NS Solutions

2010年3月期 決算説明会

2010年4月28日

代表取締役社長 北川 三雄

新日鉄ソリューションズ株式会社

2010年3月期 連結決算ハイライト



NS Solutions

(億円)

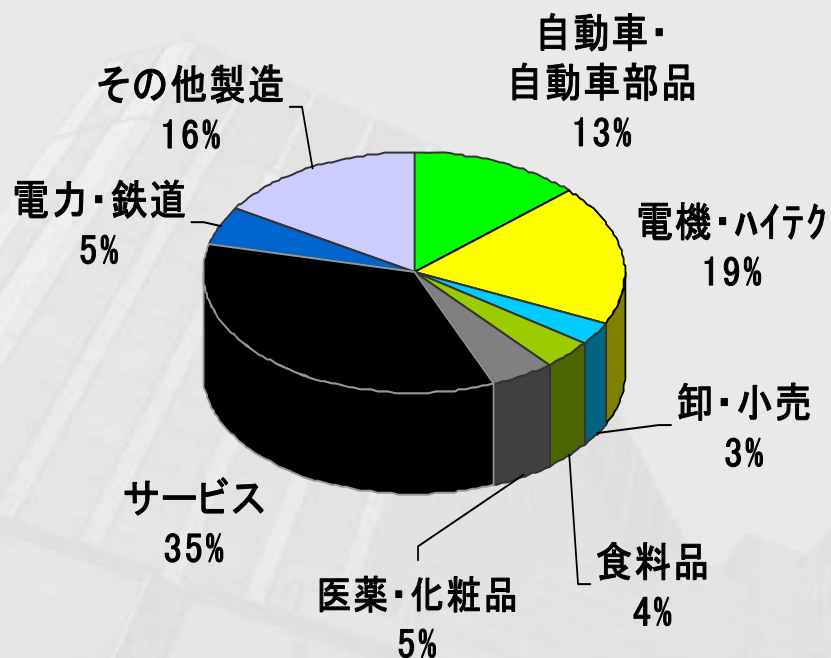
	2009/3期 (実績) A	2010/3期 (実績) B	対前年 差異 B-A	2010/3期 (前回公表値) C	対公表値 差異 B-C
売上高	1,615	1,522	-93	1,500	+22
業務ソリューション	958	888	-70	860	+28
基盤ソリューション	178	155	-23	170	-15
ビジネスサービス	479	479	-	470	+9
売上総利益	332	311	-21	306	+5
<売上総利益率>	<20.6%>	<20.4%>	<-0.1%>	<20.4%>	<+0.0%>
販管費	-217	-203	+14	-210	+7
営業利益	115	108	-7	96	+12
経常利益	119	112	-7	100	+12
当期純利益	64	63	-1	53	+10

2010年3月期 サービス・顧客業種別の売上高

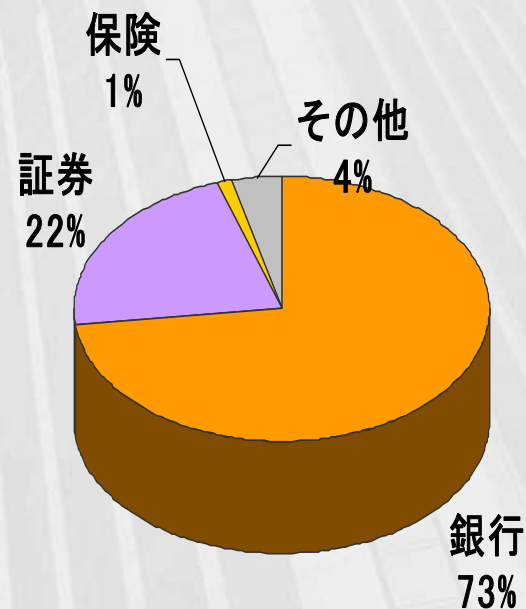
(億円)

サービス／業種	2009/3期 (実績) A	2010/3期 (実績) B	対前年 差異 B-A	コメント
業務ソリューション	790	737	-53	—
産業・流通・サービス	340	296	-44	製造業中心減
金融	240	242	+2	証券系・地銀系減
社会公共他	210	199	-11	社会科学系減
基盤ソリューション	155	136	-19	プロダクト外販売減
ビジネスサービス	475	476	+1	鉄鋼向け増
子会社等	195	173	-22	独自案件減
合計	1,615	1,522	-93	—

産業・流通・サービス

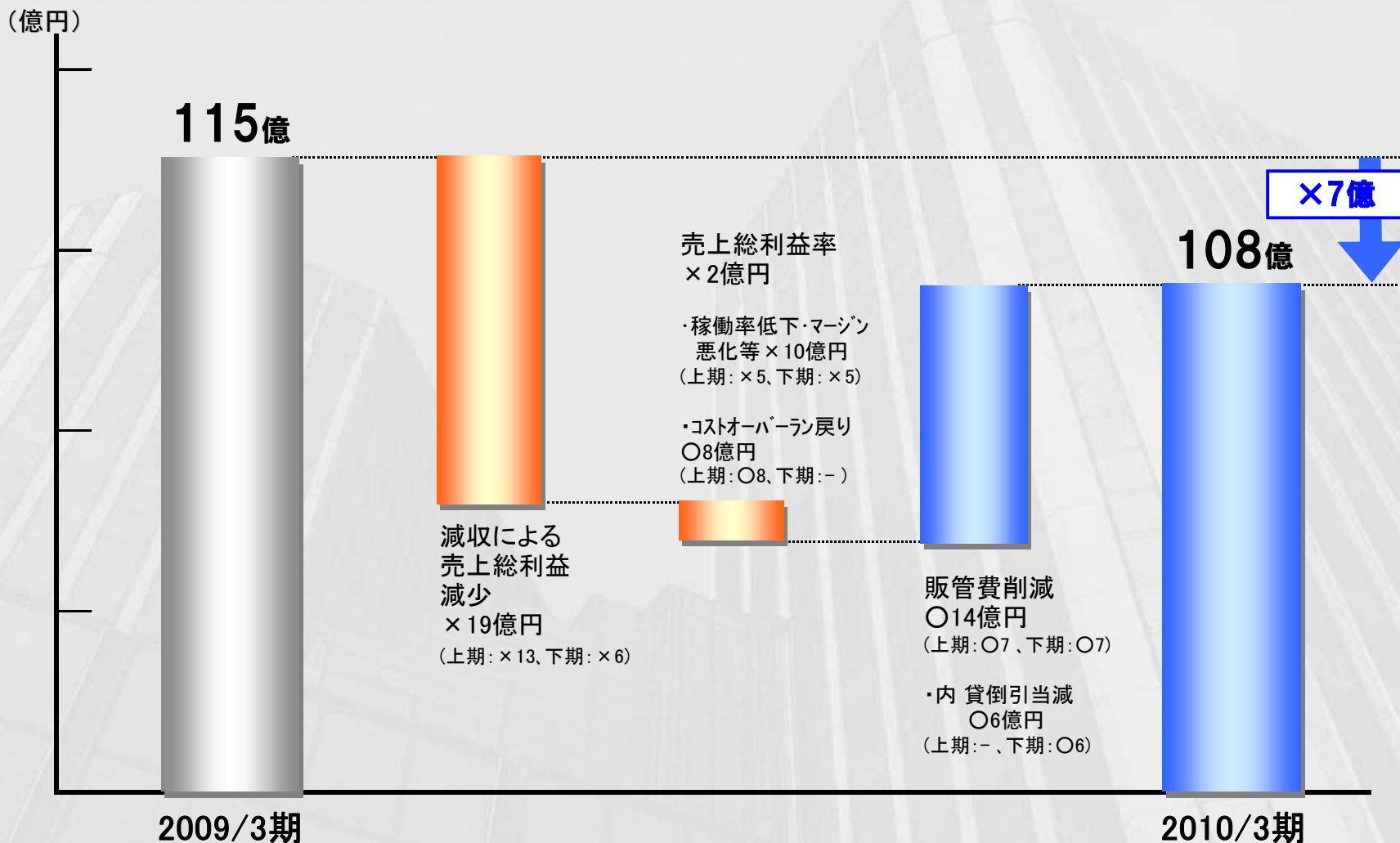


金融



2010年3月期 連結営業利益分析

対前年



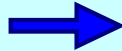
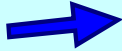



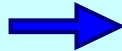
2011年3月期 連結業績見通し

(億円)

	2010/3期 (実績) A	2011/3期 (見通し) B	対前年 差異 B-A
売上高	1,522	1,560	+38
業務ソリューション	888	920	+32
基盤ソリューション	155	160	+5
ビジネスサービス	479	480	+1
売上総利益	311	322	+11
<売上総利益率>	<20.4%>	<20.6%>	<+0.2%>
販管費	-203	-205	-2
営業利益	108	117	+9
経常利益	112	120	+8
当期純利益	63	67	+4

サービス・顧客業種別の市場認識



サービス・顧客業種	市場認識	市場動向
業務ソリューション		
産業、流通・サービス	製造業の生産活動は回復しつつあり、業績も回復傾向にあるものの、IT投資の抑制傾向が継続。流通・サービスではネット系のIT投資は比較的堅調なるものの、全体としてまだら模様の展開、かつ、価格競争が厳しい。	
金融	メガバンクは業績回復傾向にあり、案件の厳選化等のスタンスは継続するが、戦略的分野へ一定の投資回復傾向。証券系や地銀系は、収益改善見られるものの、引続き慎重な投資スタンス継続。	
公共	IT予算枠の縮小傾向や分離調達、案件小口化傾向に加え、民需低迷から厳しい競争環境継続。	
基盤ソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ・全体規模が抑制される中、大型化、複雑化したインフラの全体最適化、統合等TCO削減へのニーズは高い。クラウド・サービス事業は拡大傾向。 ・プロダクト販売はコモディティ化や性能向上による原単価低下等で低迷。 	 
ビジネスサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・運用サービス・データセンター需要は比較的堅調。 ・テレコム関連は増加傾向なるも競争激化。 ・鉄鋼関連は引続き案件厳選化。 	

2011年3月期 サービス・顧客業種別の売上高見通し



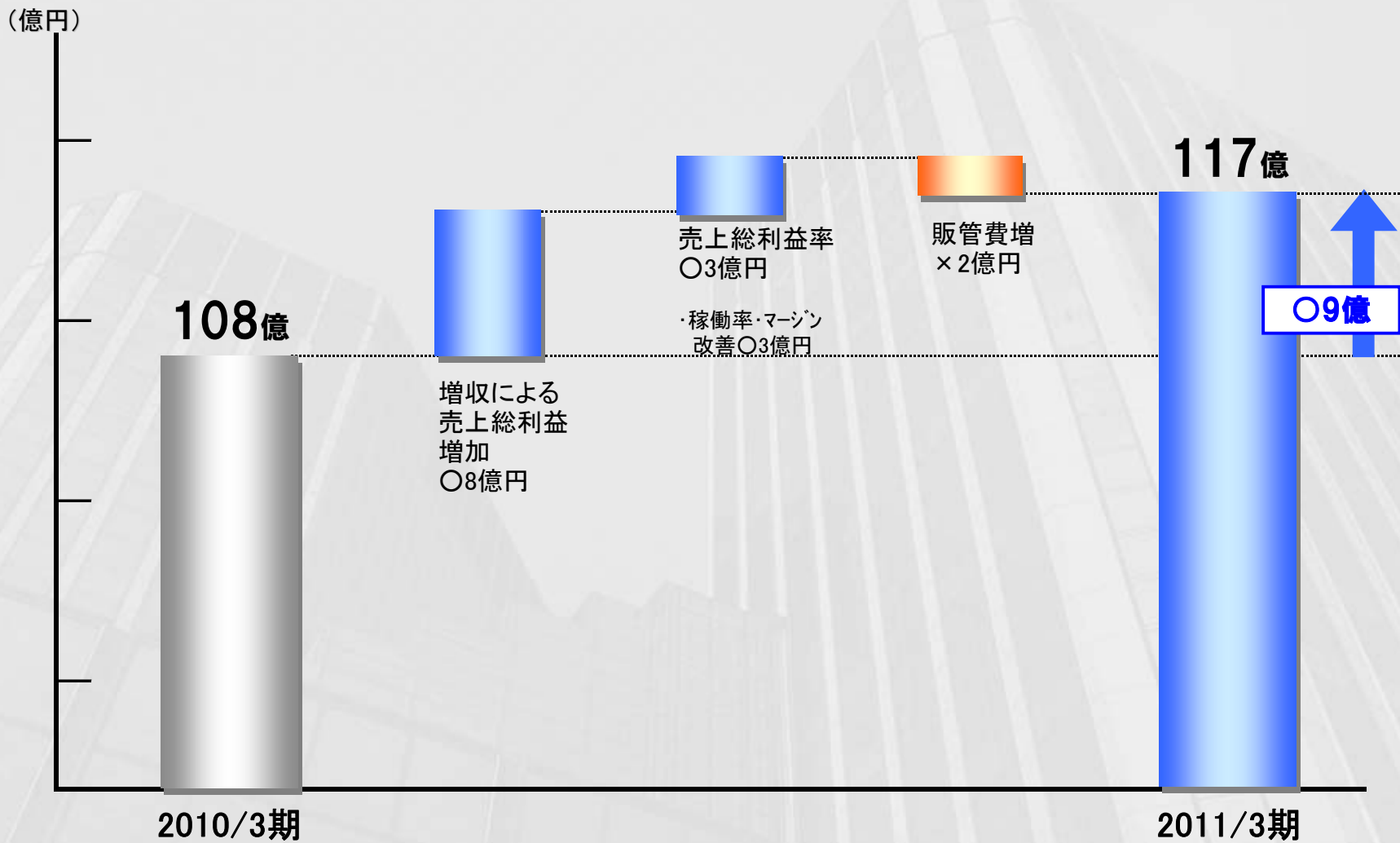
NS Solutions

(億円)

サービス／業種	2010/3期 (実績) A	2011/3期 (見通し) B	対前年 差異 B-A	コメント
業務ソリューション	737	770	+33	—
産業・流通・サービス	296	330	+34	電機・機械系でやや増
金融	242	260	+18	メガバンクで回復傾向
社会公共他	199	180	-19	中央省庁向減
基盤ソリューション	136	140	+4	クラウド関連増 プラダ外販売低迷
ビジネスサービス	476	480	+4	運用・テレコム関連増 鉄鋼抑制基調
子会社等	173	170	-3	独自案件低迷
合計	1,522	1,560	+38	—

2011年3月期 連結営業利益分析

対前年



2011年3月期 上下別連結業績見通し



NS Solutions

(億円)

	2010/3期			2011/3期			対前年		
	上期 (実績)	下期 (実績)	年度 (実績)	上期 (見通し)	下期 (見通し)	年度 (見通し)	上期 差異	下期 差異	年度 差異
	A	B	C	D	E	F	D-A	E-B	F-C
売上高	698	824	1,522	700	860	1,560	+2	+36	+38
業務ソリューション	384	504	888	380	540	920	-4	+36	+32
基盤ソリューション	74	81	155	75	85	160	+1	+4	+5
ビジネスサービス	240	239	479	245	235	480	+5	-4	+1
売上総利益	144	167	311	147	175	322	+3	+8	+11
<売上総利益率>	<20.6%>	<20.3%>	<20.4%>	<21.0%>	<20.3%>	<20.6%>	<+0.4%>	<+0.1%>	<+0.2%>
販管費	-103	-100	-203	-104	-101	-205	-1	-1	-2
営業利益	41	67	108	43	74	117	+2	+7	+9
経常利益	43	69	112	45	75	120	+2	+6	+8
当期純利益	23	40	63	24	43	67	+1	+3	+4
期首受注残	558	580	-	587	-	-	+29	-	-

事業競争力の強化(全社事業競争力強化会議)

- 営業戦略(10.1営業推進班設置で全社展開中)
- SE稼働向上・パートナー連携、プロジェクト・リスク管理、販管費効率化は所期の目標レベルクリア

組織的システム開発技術力の向上

- ソフトウェア開発センター(SDC)の普及・促進
- ソフトウェア開発センターによる開発・テスト環境の社内クラウド・サービス化準備(NSSDCクラウド:
10.4全社サービス・イン)
- 実装技術力向上施策実行

クラウド・コンピューティングによるサービス事業の拡充

- 当社クラウド・サービス事業の拡大(サービス系、構築系)
- (09.7)システム研究開発センターに、クラウド・コンピテンス・センター設立

人材育成の継続・強化

- NSSLC標準によるプロセス技術・要素技術のレベルアップ
- 業務力・実装技術力教育の強化(新人、中堅)

クラウド・サービス事業の加速と先進技術力の強化

- クラウドサービスビジネス推進センター(10.4設置)によるクラウドサービス・メニューの拡充と顧客基盤の強化
- 先進技術力の獲得とサービス・インテグレータとしての貢献

データセンター事業の拡充

- クラウド事業の中核拠点として高規格・高密度・グリーン次世代データセンター新設(12年初頭サービス開始予定)

開発環境の全社クラウド・サービス化推進

- NSSDCクラウド サービス・イン(10.4)・・・本体、地域子会社(開発センター)、新日鉄軟件(上海)、大連華信
- 実装技術強化の全社展開

事業領域の拡大・グローバルへの対応

- テレコムソリューション事業 (10.4 事業部設置) ●環境・エネルギーソリューション事業 (10.4 推進センター設置)
- IFRSソリューション事業 (10.4 推進センター設置)
(グローバルへの対応)
- 中国市場展開強化 新日鉄軟件(上海)有限公司体制強化

事業体質強化の推進

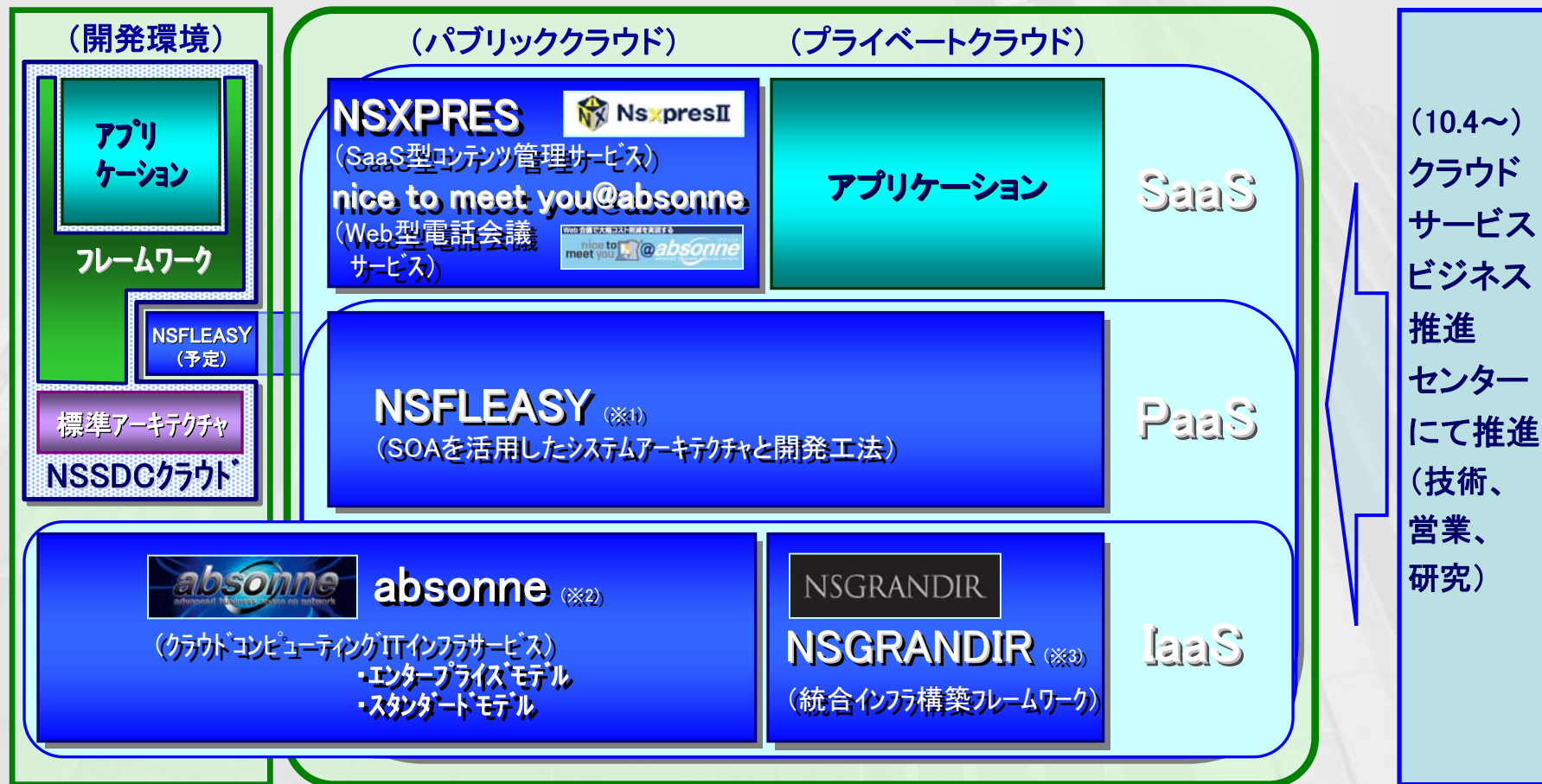
- 営業推進班による全社営業戦略の展開
- SE稼働向上・パートナー連携、プロジェクト・リスク管理、販管費効率化推進(事業競争力強化会議継続)

人材育成の強化

- 10年後も「技術のNSSOL」を堅持・向上させる人材育成の強化

クラウド・サービス事業の加速と先進技術力の強化 (1)

① 新日鉄ソリューションズが提供するクラウド・サービスメニューの拡充と顧客基盤の強化

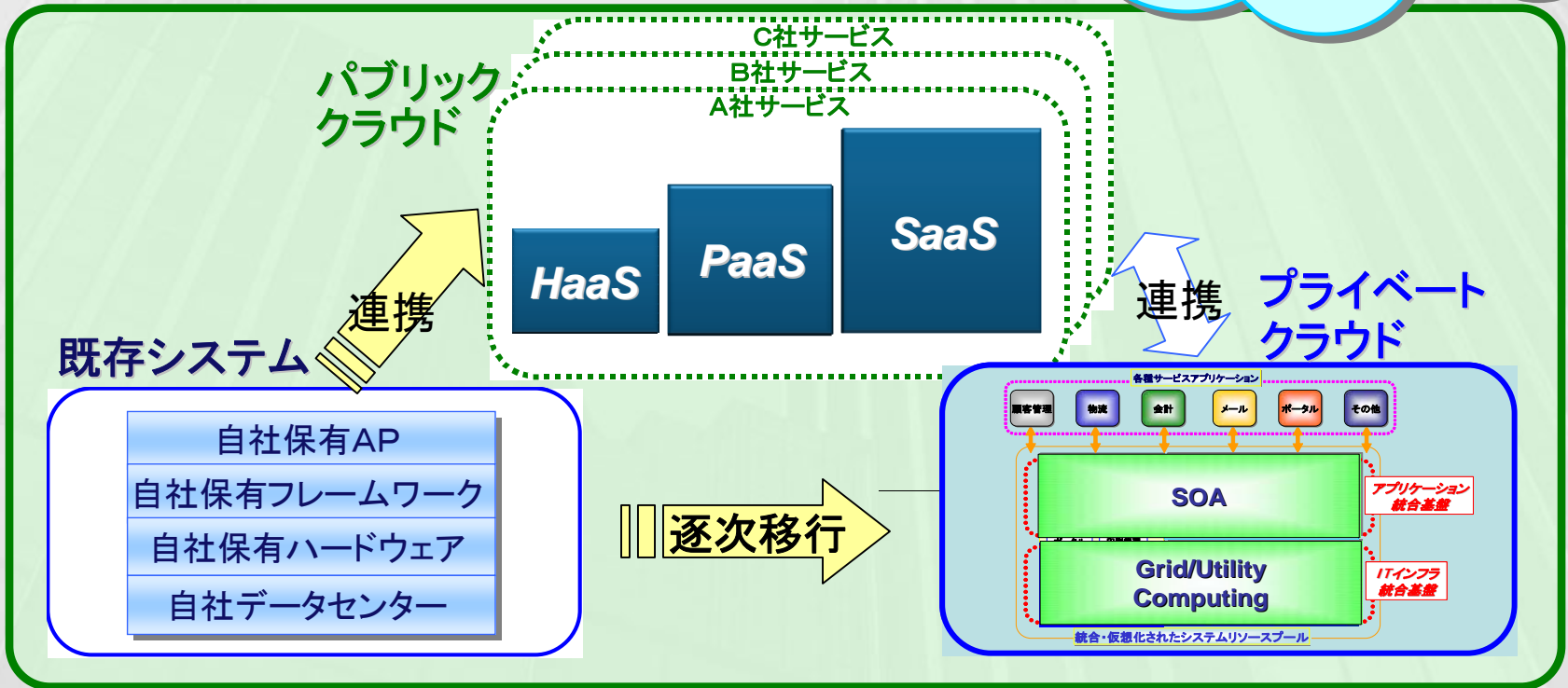
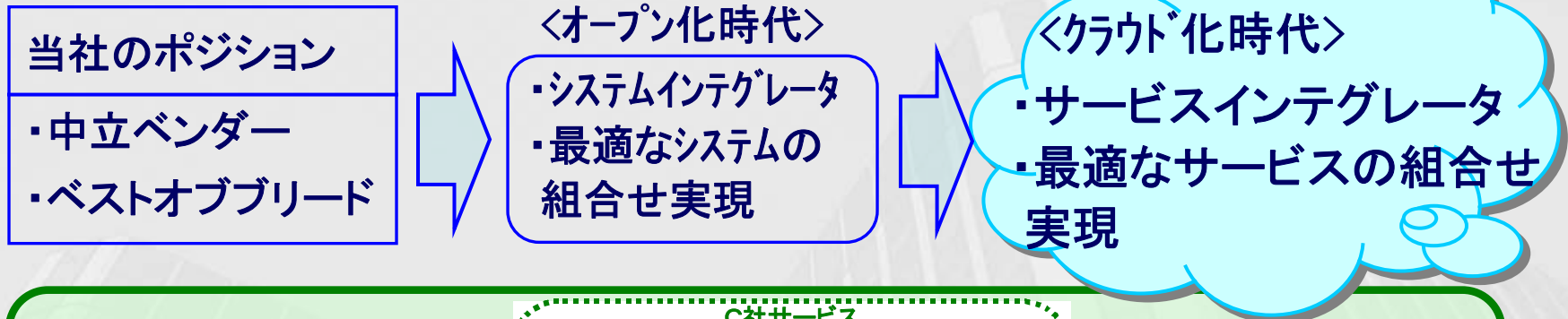


※1 NSFLEASY: NS Solutions Federation of Loosely coupled Entity group by Application Synchronization

※2 absonne: advanced business space on network

※3 NSGRANDIR: NS Solutions Grid And Dynamic Infrastructure

② 先進技術力の獲得とサービス・インテグレーターとしての貢献



クラウド事業の中核拠点として、高規格・高密度・グリーン次世代データセンターを新設。

●主要諸元

- ・ 立地 東京都内
- ・ 建物 地上3階 免震構造
- ・ 床面積 約10,000 m²
- ・ 床荷重 2,000 kg / m²
- ・ 天井高・床下高 5.2m ・ 1.0m
- ・ ラック数 約1,300ラック
- ・ 自家発電 72時間稼働
- ・ サービス開始 2012年初頭予定
- ・ 総投資額 約120億円



●基本仕様

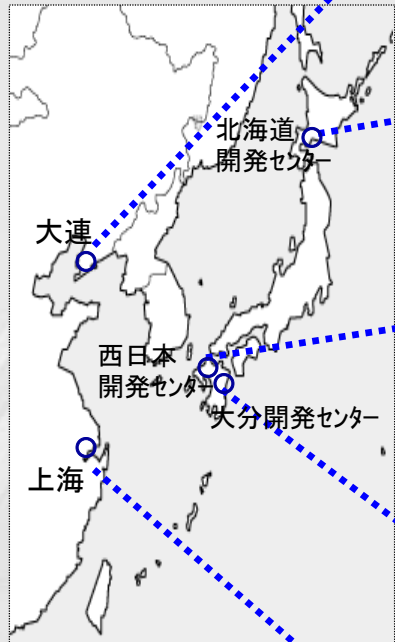
- ・ 高密度化対応（6kVA 部分的には20kVAまで対応可）
- ・ グリーン化対策強化（PUE1.4以下 将来的には1.2目標）
- ・ セキュリティ（バイオメトリクス、非接触カードリーダー、ITV等）、信頼性、可用性など最高レベル確保

開発環境の全社クラウド・サービス化推進(NSSDCクラウド)



NS Solutions

ソフトウェア開発センター(SDC)から全社サービス・イン(10.4)



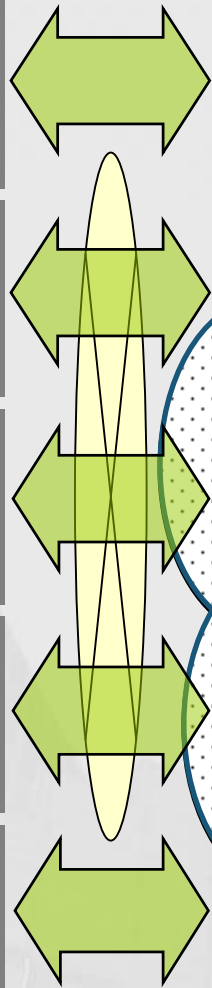
開発チームA

開発チームB

開発チームC

開発チームD

開発チームE



NSSDCクラウド
(ソフトウェア開発センター)

開発・テスト環境

- ・当社製AP開発フレームワーク
- ・市販高性能ツール

標準IT
アーキテクチャ

- ・標準APアーキテクチャ論理構造
- ・プロジェクト開発標準ひな型

プロセス管理ツール群

- リポジトリ
- ワークフロー管理
- WBS工程管理支援
- 品質保証支援
- 工事進行基準対応
- ...

プロセス標準
(NSSLC標準)



地域・オフショア戦力の活用を含む全社展開

テレコム

10.4 テレコムソリューション事業部 設置

- 現状売上100億から130億目標
- 通信ネットワークエンジニアリング、運用、AP領域等で総合的なサービスを提供

環境・エネルギー

10.4 環境・エネルギーソリューション推進センター 設置 (全社クロスセクションの統括体制)

(テーマ例)

- (経済産業省)スマート・コミュニティ・アライアンスメンバーとして参画(10.4設立)
- (北九州市)スマート・コミュニティメンバーとして参画(10.4設立)
- 省エネソリューションの展開・・・例 エネルギー需給管理システム

IFRS

10.4 IFRSソリューション推進センター 設置 (全社クロスセクションの統括体制)

- IFRS導入診断のコンサルティング
- 固定資産、時価会計等分野毎のシステム対応 等

(グローバルへの対応)

中国市場展開推進

新日鉄軟件(上海)を中核として体制強化

- 日系企業サポート拡大
- 新日鉄グループ中国現地企業システムサポート
- 中方企業へのアプローチ
- 大連等、オフショア連携強化

営業戦略

- ・全社 営業推進班(10.1~)として推進中
- ・各分野のアカウント・ソリューションオーナー制導入等

事業競争力強化会議の継続

← 全社プロジェクトビルディング活動
でのサポート

SE稼働向上・パートナー連携部会

- ・直営SE稼働率向上対策
- ・コア・パートナーとの連携強化

プロジェクトリスク管理部会

- ・プロアクション対策
- ・上流工程モニタリング強化
- ・リスク感度向上活動

販管費効率化部会

- ・営業支援費の重点投入
- ・諸経費の効率化

10年委員会(09.12～)にて推進

● 目的

今後とも10年以上にわたり「技術のNSSOL」の評価の堅持・向上
事業の変革をリードする人材の育成

● テーマ

– 先端的高度IT人材の確保・育成:

採用から育成までの計画的かつ継続的な取組み

– 超上流(コンサル)人材の確保・育成:

採用から育成までの計画的かつ継続的な取組み

– 新人・若手の一層のレベルアップ

特定テクノロジー依存に陥らず本質的な技術力を持った人材を育成
するための教育のあり方

– ビジネスをリードする人材の育成

トピックス

オフィスの集約(新川地区3ヶ所に集約:住友ツインビル、第2新日鐵ビル東館、西館)

下期以降主要プレスリリース

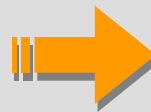
- 09.10.9 金融機関向けリテール分析特化ソリューションの提供を開始
- 10.19 SAPアプリケーション導入関連のコンサルティングおよびシステム構築を開始
- 12.9 日鐵住金建材殿がクラウド型web会議システム「nicetomeetyou@absonne」を採用
- 10.1.13 ITインフラのTCO大幅削減を実現するクラウド基盤構築サービスを拡大
- 1.26 Googleアース関連サービスを展開するデジタル・アース株式会社と資本提携
- 2.16 absonneの新サービス スタンドモデルの提供を開始
- 2.18 シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社とクラウド・コンピューティング分野で協業
- 2.23 Kinaxis社と提携、RapidResponseを活用したグローバルPSI調整ソリューションを提供開始
- 3.16 国際会計基準(IFRS)対応支援ビジネスの取り組みについて
- 4.8 ノコム社と共同でアンチマネーロンダリングソリューションの国内金融機関向け提供の活動開始
- 4.13 クラウド上の全社システム開発基盤NSSDCクラウドの本格利用を開始
- 4.19 楽天トラベル殿の旅行総合サイトのサービスを高速化
- 4.21 新データセンターを都内に建設
- 4.22 Oracle UIM、OSMを活用した通信事業者向け次世代型運用支援システムの提供を開始
- 4.27 新組織を設立し環境分野への取組みを強化

- ◇安定配当と将来の事業拡大等に備えた内部留保の確保
- ◇株主への利益還元



1株当たり年間配当金の計画

2010年3月期
40.00円



2011年3月期
40.00円

本資料には当社又は当社役員の当社の営業成績及び財政状態に関する意図、意見又は現時点の予想と関連する将来予想が記載されております。従って、この将来予想は、歴史的事実でも将来の業績を保証するものでもないため、リスクと不確定な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。当社は、この将来予想を、これらの変化要因を反映するために修正することを保証するものではありません。



<http://www.ns-sol.co.jp/>

NS Solutions、NSSOL、NSロゴ、NSFLEASY、NSGRANDIR、absonneは、新日鉄ソリューションズ株式会社の商標又は登録商標です。

その他、資料中に記載の会社名・製品名は、それぞれ各社の商標又は登録商標です。